

土砂流出対策

砂防堰堤等の整備

- 土石流による人的被害、家屋被害、重要な交通網の途絶などの被害を軽減するために、砂防堰堤や溪流保全工等の砂防施設の整備を行います。

事業実施箇所

市区		箇所
広島市	広島市佐伯区	五月が丘
		美鈴が丘
		倉重
	広島市安芸区	上瀬野※1
		中野東※1
		矢野東※1
廿日市市		宮内明石
		原
坂町		坂※1

※1:平成30年7月豪雨災害対応箇所



原2号砂防堰堤(広島市佐伯区)



五月が丘8号砂防堰堤(広島市佐伯区)

神長川2-23-13溪流砂防堰堤
(広島市安芸区矢野東地区)山王川2-2-97溪流砂防堰堤
(広島市安芸区中野東地区)

出前講座等を活用した防災教育

- 令和5年度においては、管内の小学校や商業施設等にて、土石流模型実験装置や3D土石流体験装置を使用した防災に関する出前講座を実施。

防災教育(四季が丘中学校)



佐伯区総合防災訓練



美鈴が丘学区防災訓練



■出前講座実績

実施日	イベント名	開催場所
5月27日(土)	安佐南防災フェス	イオンモール広島祇園
6月6日(火) 6月8日(木)	防災教育	井口台小学校
6月15日(木)	防災教育	阿品台中学校
6月27日(火)	類似体験型出前講座	海田南小学校
7月2日(日)	可部学区防災訓練	可部小学校
7月6日(木)	防災教育	御手洗川水系 四季が丘中学校
7月23日(日)	防災ひろば	マツダスタジアム
9月3日(日)	佐伯区総合防災訓練	岡ノ下川水系 楽々園小学校
9月3日(日)	たられば防祭	レクト・アルパーク
9月17日(日)	東区防災訓練	中山小学校
10月21日(土)	防災さんぽ	御手洗川水系 宮園地区コミュニティ
11月1日(水)	防災教育	城山北中学校
11月4日(土)	エディオンスタジアム広島フェスタ	広島広域公園陸上競技場
11月12日(日)	安佐北区防災訓練	落合小学校
11月23日(祝)	防災教育	安北小学校
11月26日(日)	五月が丘学区防災訓練	五月が丘小学校
12月10日(日)	美鈴が丘学区防災訓練	八幡川水系 美鈴が丘小学校

山地の保水機能の向上

治山事業



近畿中国森林管理局
広島森林管理署

- 山地災害から国民の生命・財産を保全するとともに水源の涵養、生活環境の保全・形成を図るための治山施設の整備。

【黒瀬区域 [R1～R10計画分] 溪間工23基、山腹工36ha】

平成30年7月豪雨で被災した東広島市黒瀬町における災害復旧に向けた取組



H30年7月被災直後



山腹工 施工状況(令和5年3月撮影)

山腹工
山腹斜面の安定を目的とする土留工等の施設と植生を回復するための植栽工等を崩壊等の特性に応じて配置し、森林を再生します。
福岡県田川郡福智町

被災直後の様子 (平成21年7月撮影) 山腹工施工直後の様子 (平成22年10月撮影) 山腹工施工後9年後の様子 (平成30年9月撮影)



ラジコンヘリによる緑化前(令和4年8月撮影)



ラジコンヘリによる緑化(令和4年10月撮影)



施工9か月後の状況(令和5年7月撮影)

山地の保水機能の向上

治山事業



近畿中国森林管理局
広島森林管理署

- 山地災害から国民の生命・財産を保全するとともに水源の涵養、生活環境の保全・形成を図るための治山施設の整備。

【高屋区域 [R1~R10計画分] 溪間工34基、山腹工18.9ha、その他12箇所】

平成30年7月豪雨で被災した東広島市高屋町における災害復旧に向けた取組



H30年7月被災直後



溪間工 施工後の状況(令和5年3月撮影)

溪間工

治山ダム工等の施設の設置により、溪岸・溪床の侵食防止や山脚の固定等を図り、森林の生育基盤を確保します。また、流木を捕捉する治山ダム工の設置も推進しています。

ゆるやかになった流れ

元の急な流れ

施設

土砂が堆積し安定化
渓流を横から見た図!



H30年7月被災直後



山腹工 施工後の状況(令和5年3月撮影)

山腹工

山腹斜面の安定を目的とする土留工等の施設と植生を回復するための植栽工等を崩壊等の特性に応じて配置し、森林を再生します。

福岡県田川郡福智町

被災直後の様子
(平成21年7月撮影)

山腹工施工直後の様子
(平成22年10月撮影)

山腹工施工後9年後の様子
(平成30年9月撮影)

山地の保水機能の向上

治山事業



近畿中国森林管理局
広島森林管理署

- 山地災害から国民の生命・財産を保全するとともに水源の涵養、生活環境の保全・形成を図るための治山施設の整備。

【八本松区域 [R1～R10計画分] 溪間工18基、山腹工3.5ha、その他1箇所】

平成30年7月豪雨で被災した東広島市八本松町における災害復旧に向けた取組



H30年7月被災直後



溪間工 施工後の状況(令和5年3月撮影)

溪間工

治山ダム工等の施設の設置により、溪岸・溪床の侵食防止や山脚の固定等を図り、森林の生育基盤を確保します。また、流木を捕捉する治山ダム工の設置も推進しています。

ゆるやかになった流れ

元の急な流れ

施設

土砂が堆積し安定化
渓流を横から見た図！



H30年7月被災直後



山腹工 施工後の状況(令和5年3月撮影)

山腹工

山腹斜面の安定を目的とする土留工等の施設と植生を回復するための植栽工等を崩壊等の特性に応じて配置し、森林を再生します。

福岡県田川郡福智町

被災直後の様子
(平成21年7月撮影)

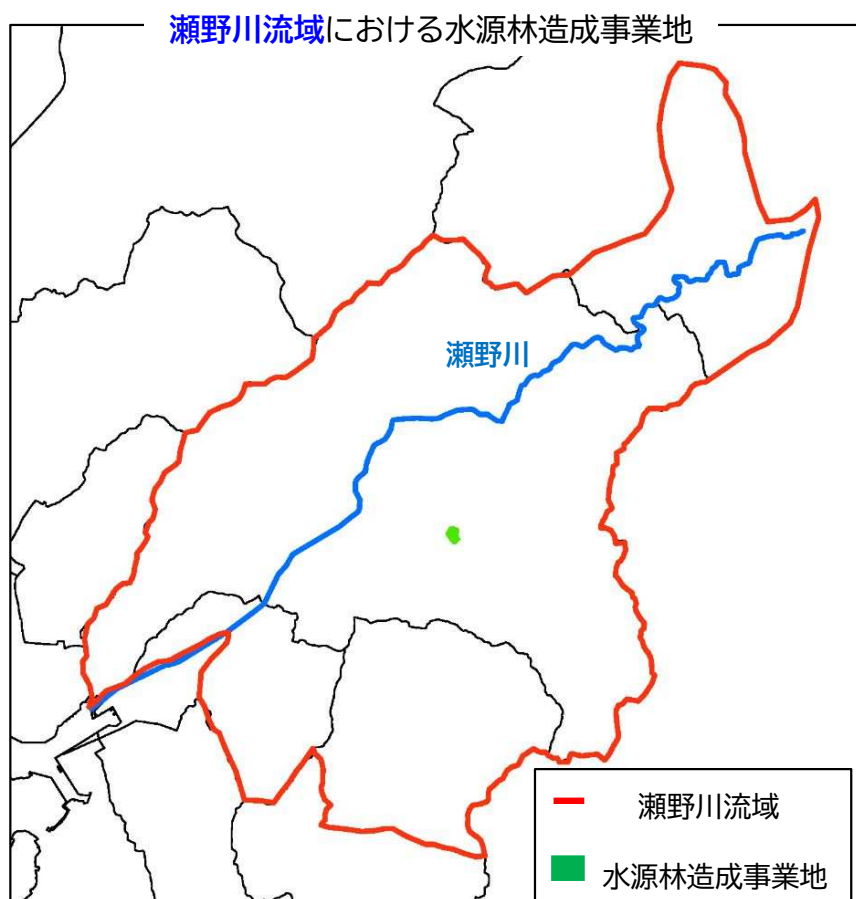
山腹工施工直後の様子
(平成22年10月撮影)

山腹工施工後9年後の様子
(平成30年9月撮影)

森林整備



- 当センターが実施する水源林造成事業は、分収造林契約を締結した奥地水源地域の民有保安林において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の公益的機能の高度発揮を図る事業。
- 瀬野川流域内の水源林造成事業地は、約5ha(1箇所)であり、継続的に**除間伐等の森林整備を実施**。



森林整備実施イメージ



除伐実施状況



間伐実施状況



間伐実施前



間伐実施後

【効果】取組実施により樹木の生長や下層植生の繁茂が促され、森林土壌等の保水力の向上や土砂流出量の抑制が期待される

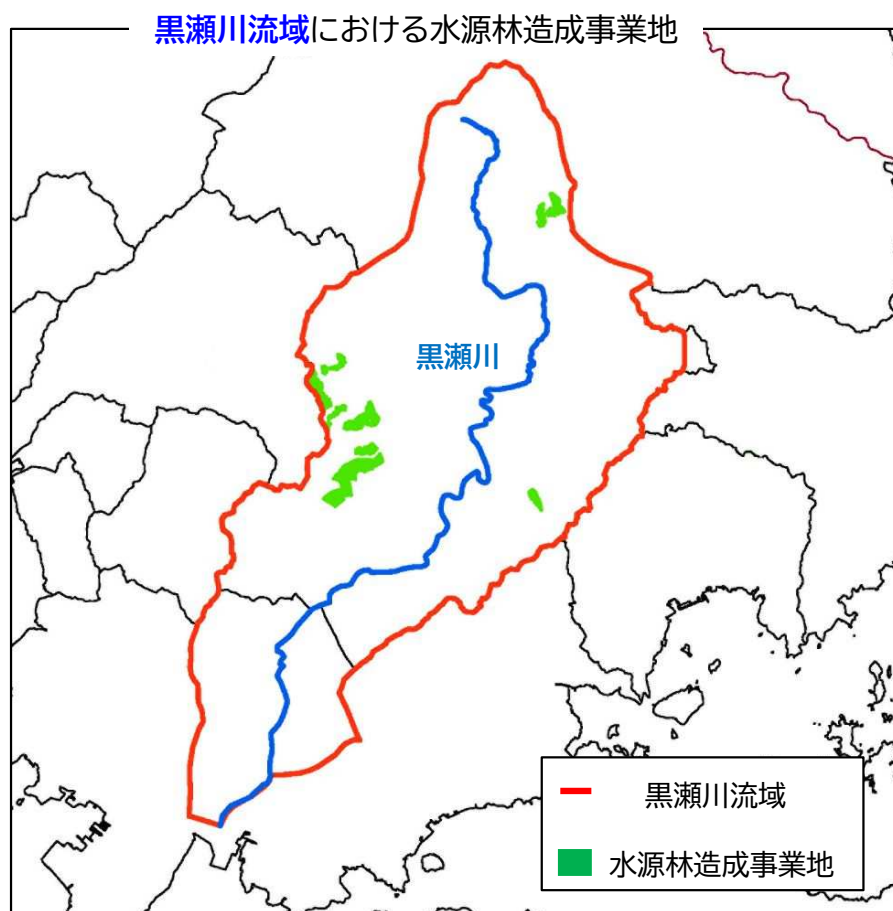
森林整備



(国研)森林研究・整備機構

森林整備センター

- 当センターが実施する水源林造成事業は、分収造林契約を締結した奥地水源地域の民有保安林において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の公益的機能の高度発揮を図る事業。
- 黒瀬川流域内の水源林造成事業地は、約360ha(14箇所)であり、継続的に除間伐等の森林整備を実施。



森林整備実施イメージ



除伐実施状況



間伐実施状況



間伐実施前



間伐実施後

【効果】取組実施により樹木の生長や下層植生の繁茂が促され、森林土壌等の保水力の向上や土砂流出量の抑制が期待される

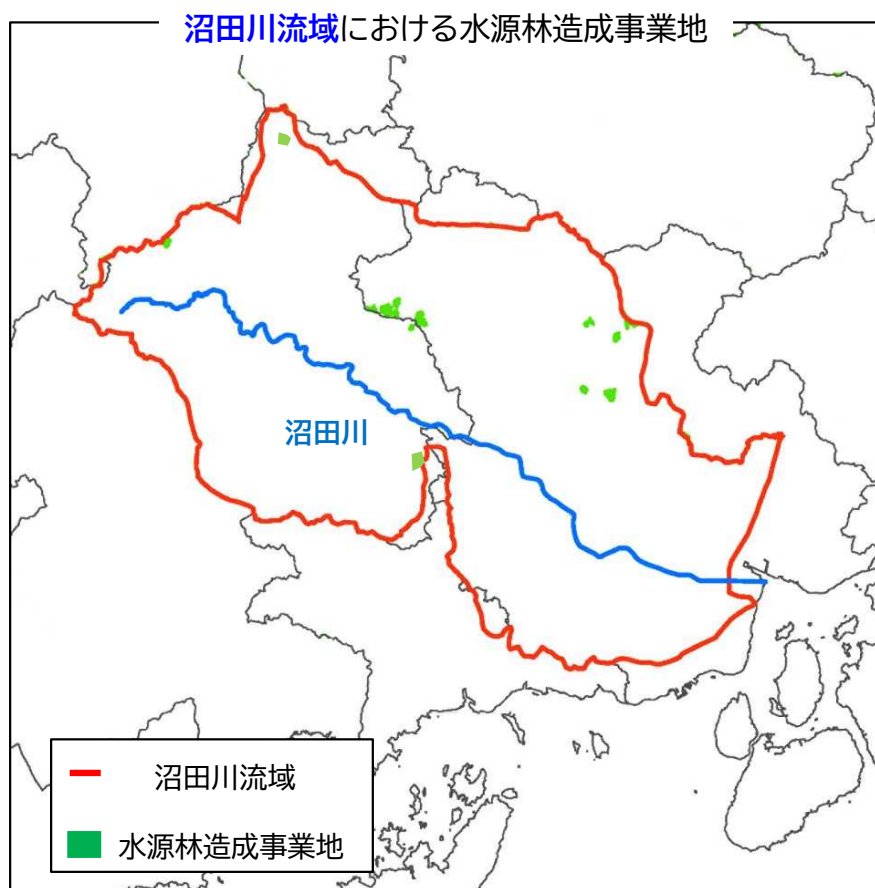
森林整備



(国研)森林研究・整備機構

森林整備センター

- 当センターが実施する水源林造成事業は、分収造林契約を締結した奥地水源地域の民有保安林において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の公益的機能の高度発揮を図る事業。
- 沼田川流域内の水源林造成事業地は、約160ha(14箇所)であり、継続的に**除間伐等の森林整備を実施**。



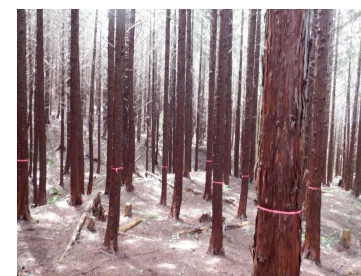
森林整備実施イメージ



除間伐実施状況



間伐実施状況



間伐実施前



間伐実施後

【効果】取組実施により樹木の生長や下層植生の繁茂が促され、森林土壌等の保水力の向上や土砂流出量の抑制が期待される

森林整備



(国研)森林研究・整備機構

森林整備センター

- 当センターが実施する水源林造成事業は、分収造林契約を締結した奥地水源地域の民有保安林において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の公益的機能の高度発揮を図る事業。
- 三津大川流域内の水源林造成事業地は、約11ha(1箇所)であり、継続的に**除間伐等の森林整備を実施**。



森林整備実施イメージ



除伐実施状況



間伐実施状況



間伐実施前



間伐実施後

【効果】取組実施により樹木の生長や下層植生の繁茂が促され、森林土壌等の保水力の向上や土砂流出量の抑制が期待される

森林整備



(国研)森林研究・整備機構

森林整備センター

- 当センターが実施する水源林造成事業は、分収造林契約を締結した奥地水源地域の民有保安林において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の公益的機能の高度発揮を図る事業。
- 藤井川流域内の水源林造成事業地は、約50ha(1箇所)であり、継続的に除間伐等の森林整備を実施。

藤井川流域における水源林造成事業地



森林整備実施イメージ



除伐実施状況



間伐実施状況



間伐実施前



間伐実施後

【効果】取組実施により樹木の生長や下層植生の繁茂が促され、森林土壌等の保水力の向上や土砂流出量の抑制が期待される

森林整備



(国研)森林研究・整備機構

森林整備センター

- 当センターが実施する水源林造成事業は、分収造林契約を締結した奥地水源地域の民有保安林において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の公益的機能の高度発揮を図る事業。
- 本郷川流域内の水源林造成事業地は、約20ha(2箇所)であり、継続的に**除間伐等の森林整備を実施**。

本郷川流域における水源林造成事業地



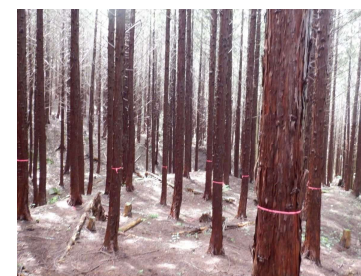
森林整備実施イメージ



除伐実施状況



間伐実施状況



間伐実施前



間伐実施後

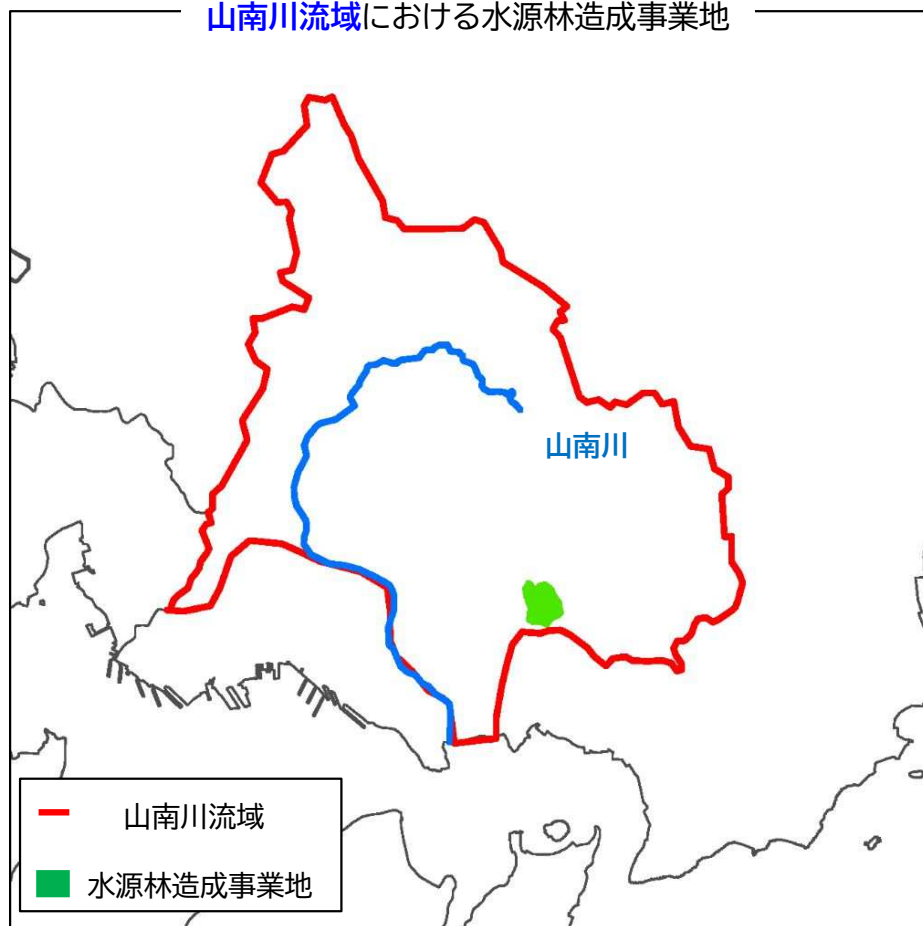
【効果】取組実施により樹木の生長や下層植生の繁茂が促され、森林土壌等の保水力の向上や土砂流出量の抑制が期待される

森林整備



- 当センターが実施する水源林造成事業は、分収造林契約を締結した奥地水源地域の民有保安林において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の公益的機能の高度発揮を図る事業。
- 山南川流域内の水源林造成事業地は、約13ha(1箇所)であり、継続的に**除間伐等の森林整備を実施**。

山南川流域における水源林造成事業地



森林整備実施イメージ



除伐実施状況



間伐実施状況



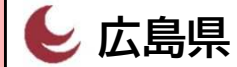
間伐実施前



間伐実施後

【効果】取組実施により樹木の生長や下層植生の繁茂が促され、森林土壌等の保水力の向上や土砂流出量の抑制が期待される

利水ダム等における事前放流の実施・体制構築



- 大雨が予想される場合※1に、あらかじめ発電取水※2によりダムの水位を下げることで、一時的に洪水を調節するための容量を利水容量から確保。

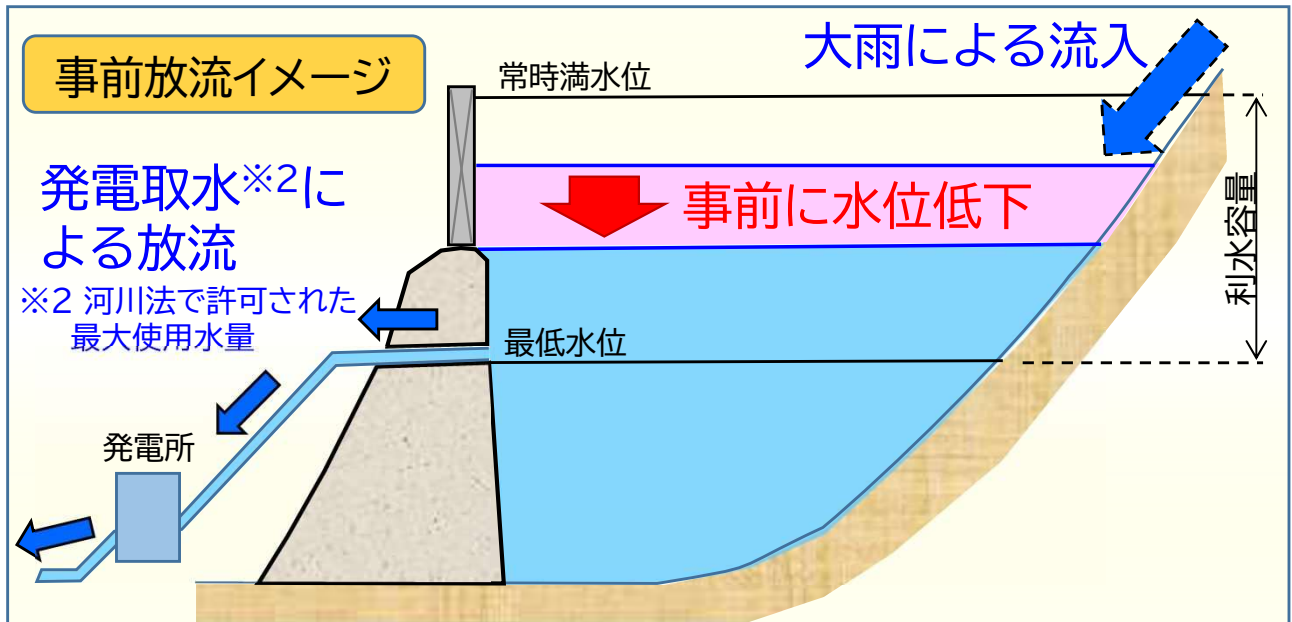
※1 ダム上流域の予測降雨量が基準雨量(162mm/6時間)以上

黒瀬川水系 二級ダム

(所有者:広島県、管理:中国電力)



- 二級ダムは、洪水調節容量を持たないが、あらかじめ発電により水位を下げ、**利水容量の一部を治水に活用。**
- 事前放流により確保できる容量(洪水調節可能容量)は、最大で93.2万m³



洪水氾濫対策

河川改修

- 手城川水系手城川は、平成30年7月豪雨において、最大日雨量243mm(最大時間雨量29mm)の降雨により、甚大な浸水被害が発生した。
- 令和元年9月に河川管理者(広島県・福山市)と下水道管理者(福山市)が共同で100mm/h安心プランを策定し、令和7年度までの床上浸水被害の解消を目指す。(河道掘削等を実施)

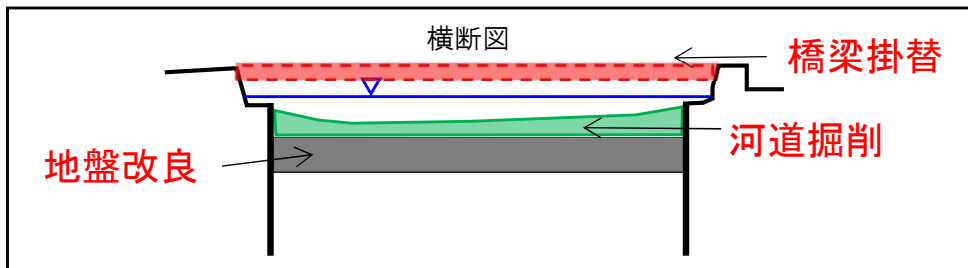
位置図



事業内容

河川名 : 二級河川手城川水系手城川
 事業内容 : 河道掘削、橋梁架替
 事業期間 : R2~R6
 事業主体 : 広島県
 施工地 : 福山市

事業イメージ



写真①

写真②

写真③

手城川

谷地川

山陽新幹線

山陽自動車道

山陽本線

山之上

鴨目池

引野町(一) 引野町(二) 引野町(三) 引野町(四) 引野町(五) 引野町(六) 引野町(七) 引野町(八) 引野町(九) 引野町(十) 引野町(十一) 引野町(十二) 引野町(十三) 引野町(十四) 引野町(十五) 引野町(十六) 引野町(十七) 引野町(十八) 引野町(十九) 引野町(二十)

＜福山市＞雨水ポンプ場整備

＜広島県＞防災・安全交付金 河道拡幅

＜福山市＞谷地川事業間連携河川事業 河川改修

＜広島県＞手城川事業間連携河川事業 河道掘削 L=300m+橋梁1基

＜広島県＞手城川大規模特定河川事業 排水機場ポンプ増設【済】

□ : 浸水範囲(H30.7)

洪水氾濫対策

河川改修

- 広島県竹原市の本川水系本川では、令和3年7月洪水により、床上浸水90戸、床下浸水166戸の甚大な浸水被害が発生した。
- 河道掘削、橋梁架替、排水ポンプの整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。

位置図

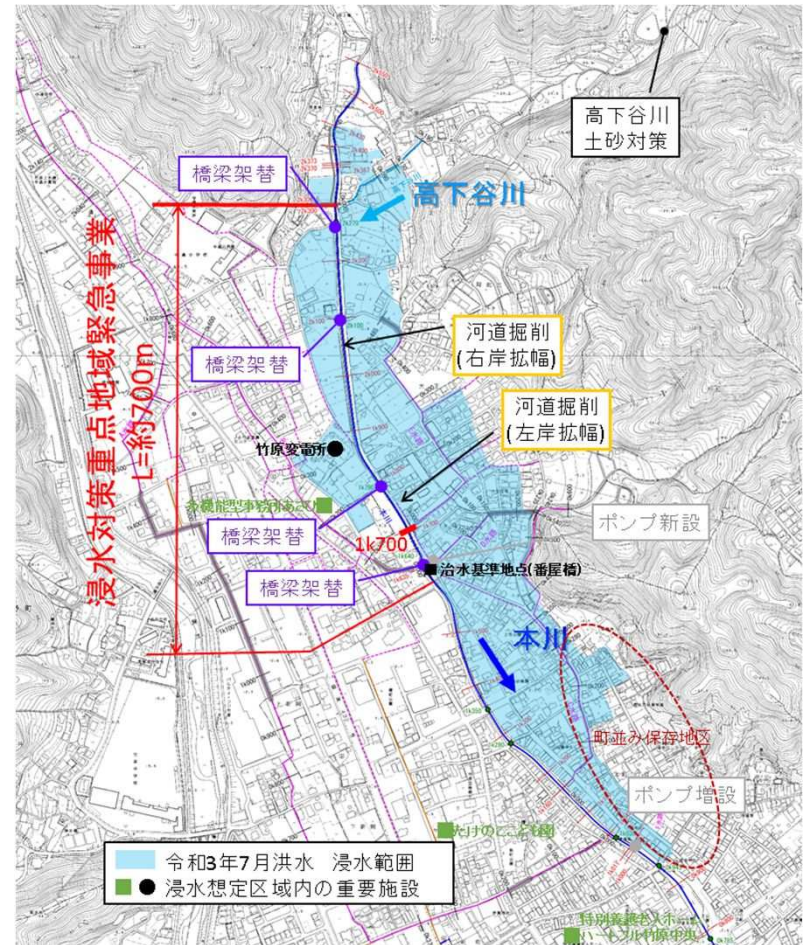
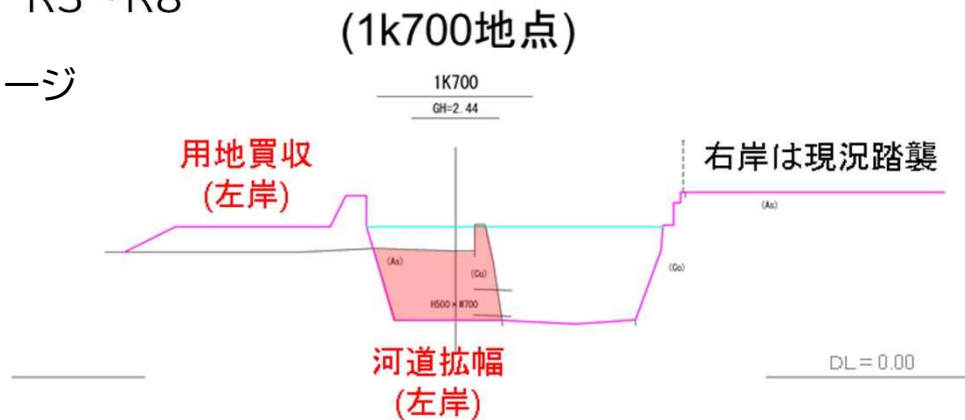


事業内容

令和3年7月豪雨相当の流量について、河川からの越水・溢水による家屋浸水被害解消を目的として、河道掘削、橋梁架替を実施。

- ・事業延長 L=約700m
- ・事業期間 R3~R8

事業イメージ



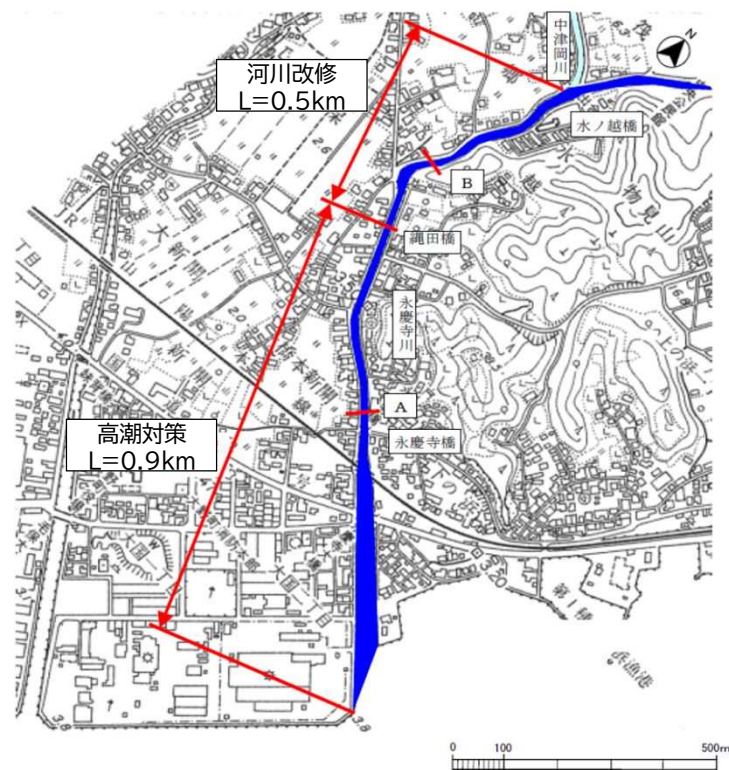
洪水氾濫対策

河川改修

- 洪水流量を安全に流下させること及び高潮による浸水から防御することを目的に河川改修工事を実施。

■実施箇所(永慶寺川)

河川改修: 縄田橋上流
 ~ 中津岡川合流点上流(L=0.5km)
 高潮対策: 休止中

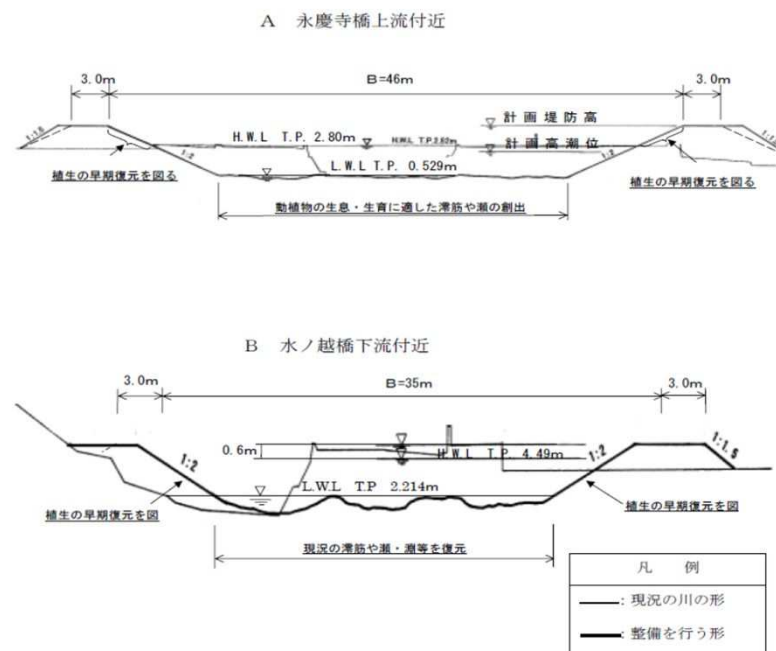


位置図

■効果

河川改修: 引堤と築堤により、水ノ越橋基準点において計画高水流量180m³/sが安全に流下できるような河道断面積を確保する。

高潮対策: 休止中



※改修実施にあたり、横断形変更の場合あり。

横断面図

洪水氾濫対策

河川改修

- 河口部尾崎排水機の排水能力(現況 $9\text{m}^3/\text{s}$)を $28\text{m}^3/\text{s}$ にまで向上させるとともに、排水能力を超える流入水を河川内に安全に貯留するため、河床掘削を主体とした河川改修を実施。

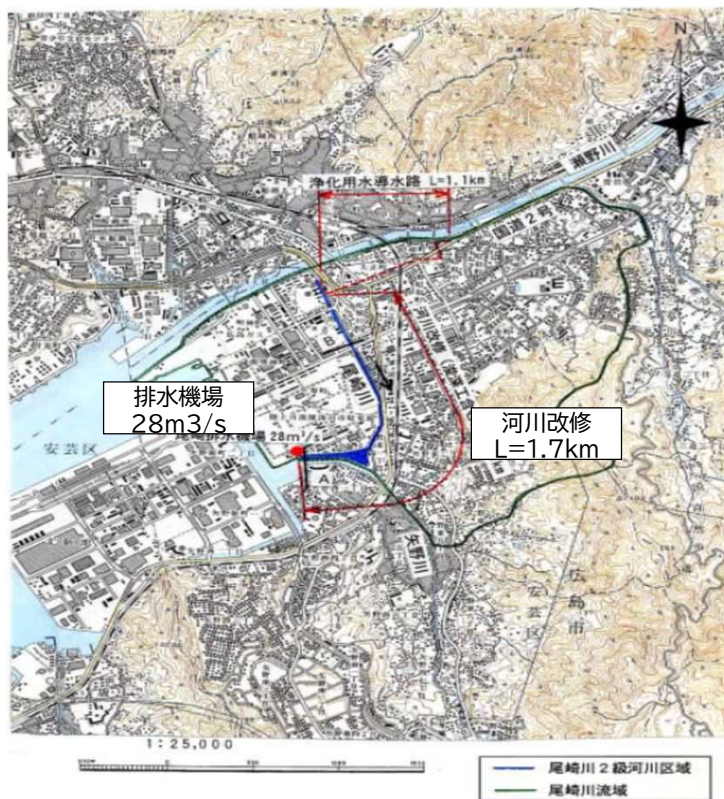
■実施箇所(尾崎川)

排水機場: 下記位置図のとおり

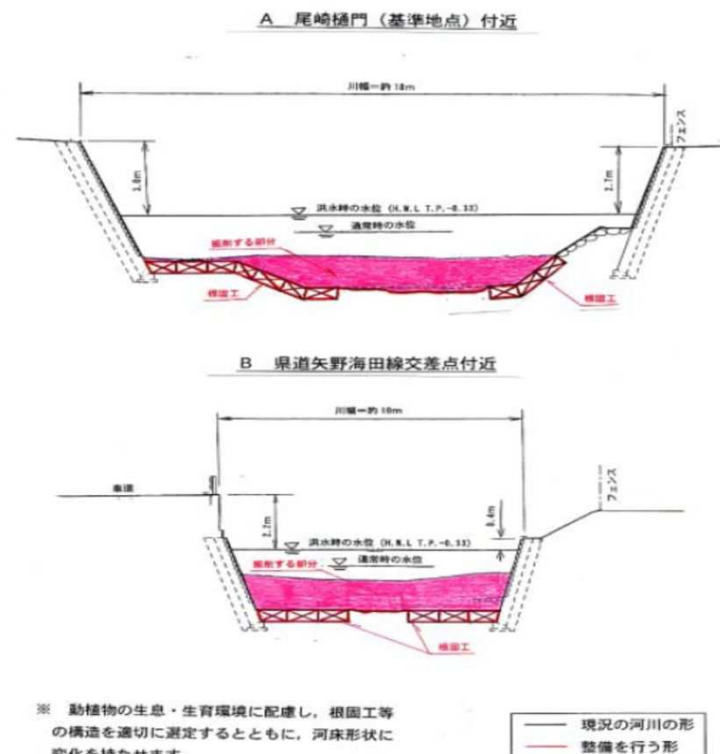
河川改修: 海田高校前地点～河口までの約1.7km

■効果

既往最大規模の降雨により発生すると想定される洪水氾濫から浸水被害を防御する。



位置図



横断面図

洪水氾濫対策

河川改修

- 平成30年7月豪雨により、広島県管理区間の沼田川流域において、床上浸水2,137戸、床下浸水346戸の甚大な浸水被害が発生した。
- **河道掘削、築堤、堰改築等を緊急的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。**

位置図



被災状況
 床上浸水2,137戸
 床下浸水 346戸
 ※激特事業区間内

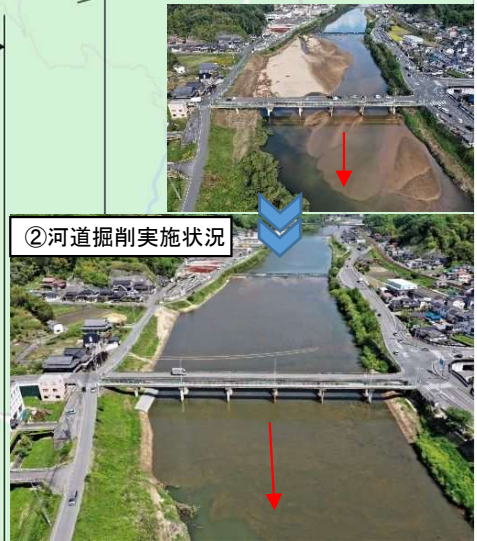
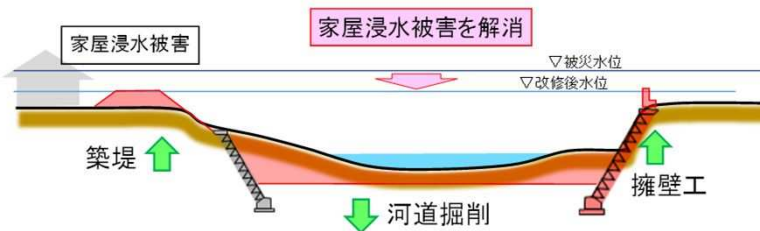


事業内容

平成30年7月豪雨相当の流量について、河川からの越水・溢水による家屋浸水被害解消を目的として、河道掘削、築堤、堰改築等を実施。

- ・対象河川 沼田川ほか4支川
- ・事業延長 L=15.9km

事業イメージ



洪水氾濫対策

河川改修

- 平成30年7月豪雨により、広島県管理区間の内神川において、床上浸水14戸、床下浸水2戸の浸水被害が発生した。
- 分水路の整備等を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。

位置図



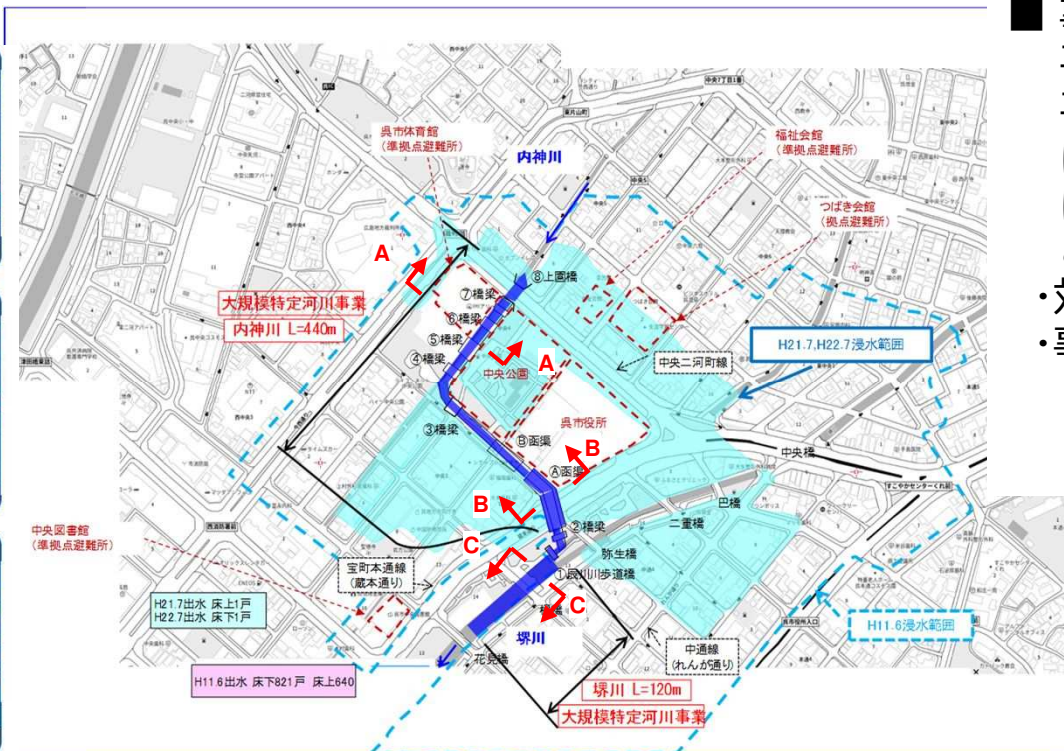
呉市街地浸水状況(H30年7月)



浸水戸数

	床下浸水	床上浸水	備考
平成11年	640戸	821戸	呉市全体の数値
平成21年		1戸	
平成22年	1戸		
平成30年	2戸	14戸	

事業イメージ



事業内容

平成21年7月、平成22年7月、平成30年7月豪雨相当の流量について、河川からの越水・溢水による家屋浸水被害解消を目的として、分水路の整備等を実施。

- ・対象河川 堺川、内神川
- ・事業延長 L=440m(内神川)
120m(堺川)



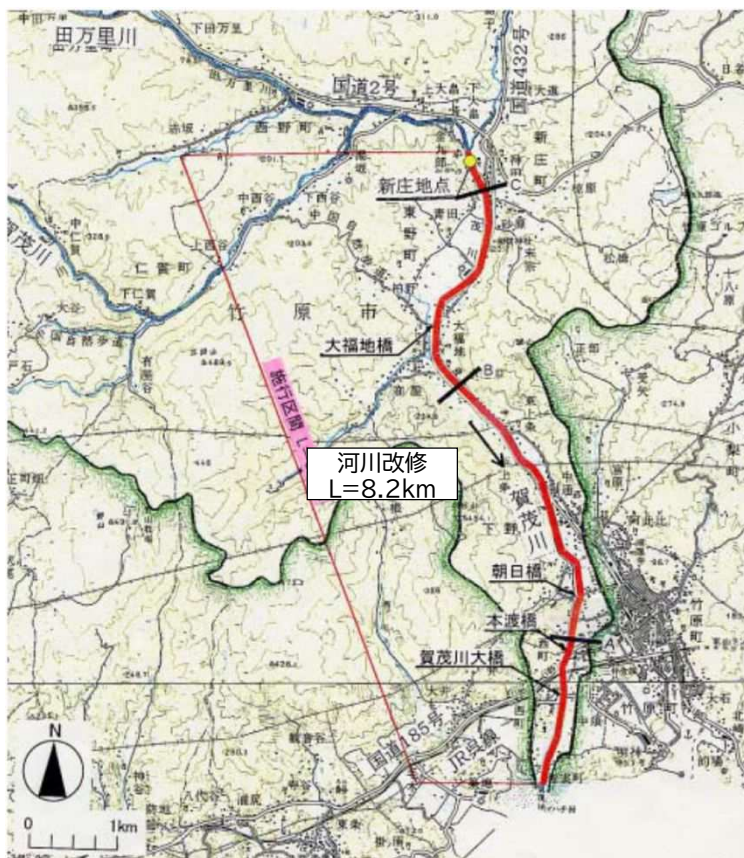
洪水氾濫対策

河川改修

- 仁賀ダム調節後の洪水流量を安全に流下させること及び異常な高潮から防御するため、河川改修(引堤及び河床掘削)を実施。

■実施箇所(賀茂川)

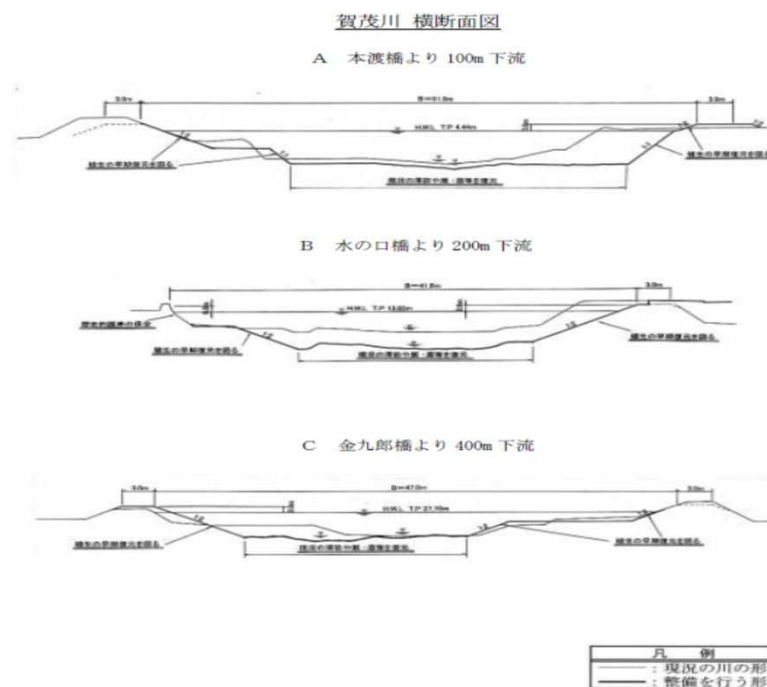
河川改修：河口～葛子川合流点(L=8.2 km)



位置図

■効果

河川改修及び仁賀ダムの建設により、既往最大規模となった昭和42年7月洪水相当の降雨により発生すると想定される洪水から家屋連担地区を防御する。



横断面図

洪水氾濫対策

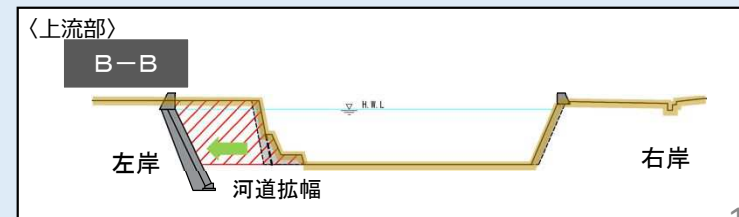
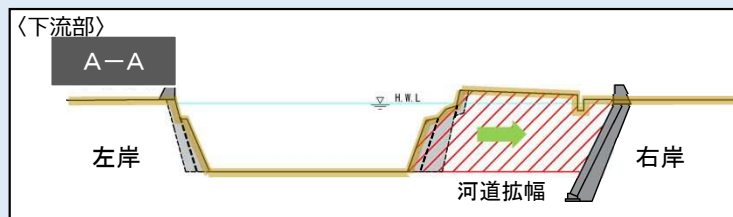
河川改修

- 令和3年7月豪雨により、三津大川(東広島市安芸津町三津)において、河川の氾濫により甚大な家屋等浸水被害が発生したことから、一連区間における河道拡幅や橋梁架替等による改良復旧を行い、令和3年7月豪雨相当の洪水から市街地における浸水被害を防止する。



対策手法

河道を拡幅したり、橋梁を架け替えるなど、河道の断面を大きくし、流下能力を向上させます。



河川改修

- 二級河川野呂川水系中畑川は、呉市安浦町の住宅密集地を流下する河川であり、平成30年7月豪雨において最大日雨量232mmの降雨により甚大な被害が発生した。
- そのため、**河道拡幅等を実施し、地域の安全性の向上を図る。**

位置図

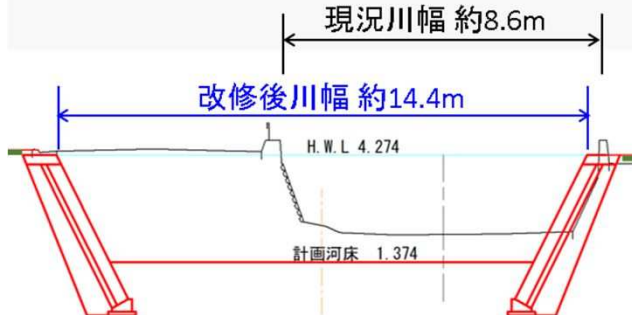


事業内容

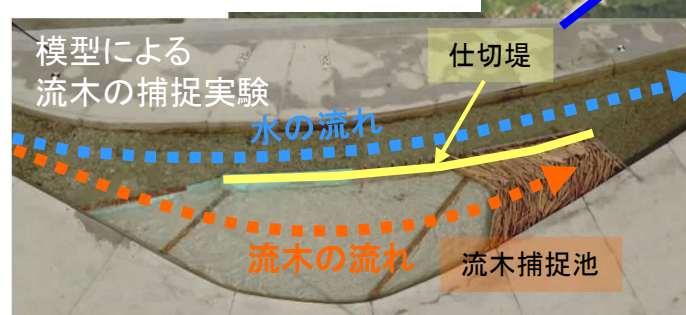
平成30年7月豪雨相当の流量について、河川からの越水・溢水による家屋浸水被害を目的として、河道拡幅を行うとともに、河道閉塞の要因となった流木対策を実施する。

- ・河道拡幅 L=1.4km(流木捕捉施設を含む)
- ・流木捕捉施設 L=0.4km

河道拡幅イメージ



流木捕捉施設イメージ



被災状況
浸水面積 約60ha
床上浸水 148戸
床下浸水 161戸



橋梁部の河道閉塞状況



流木捕捉施設
L=0.4km

浸水箇所

河道拡幅
L=1.4km

安浦駅

JR呉線

野呂川

中畑川

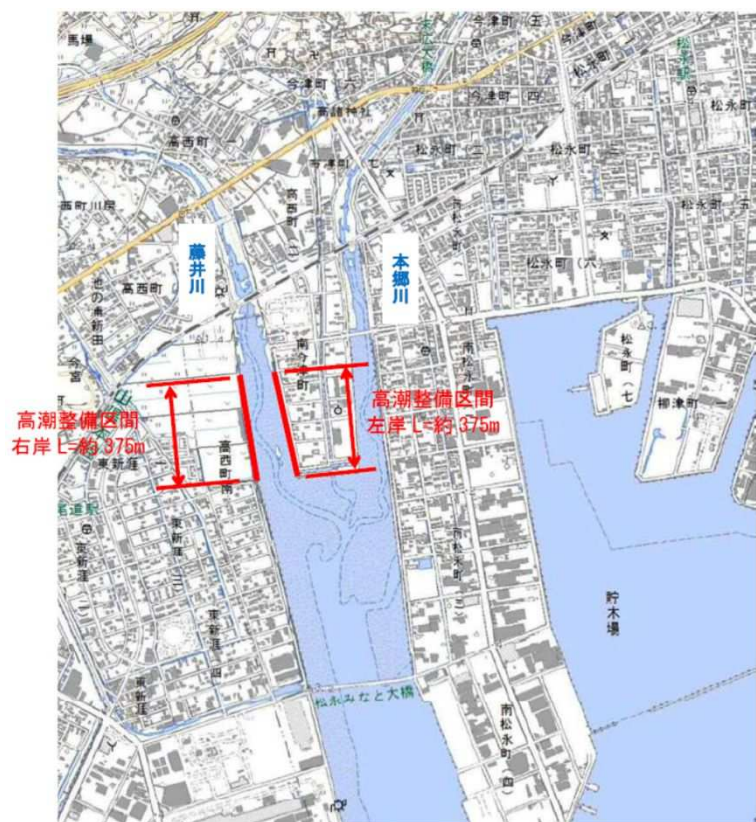
中切川

河川改修(高潮対策)

- 現在整備中の高潮堤防高との整合を図り、1/30年確率の波浪や耐震も考慮した構造とする
とともに、高潮堤防を両岸ともにパラペット天端高T.P.+4.62mとする。

■実施箇所(藤井川)

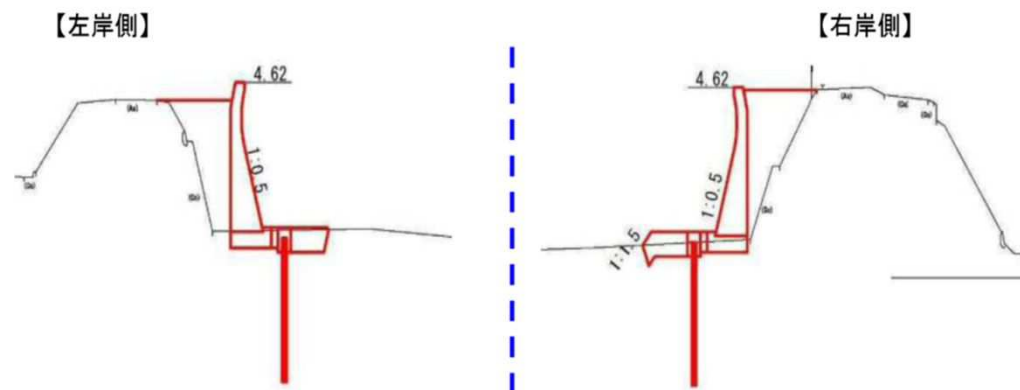
高潮対策：河口～約375m区間(左右岸)



位置図

■効果

河口部におけるゼロメートル地帯を高潮被害から防護するため、海岸保全区域において実施している高潮対策事業と連携し一定範囲の連続性を持った整備を行うことで、沿岸地域の浸水被害を防止する。



※実施に際しては、今後の調査・測量結果により、護岸の構造が変更になる場合もあります。

横断面図

ダムの洪水調節機能の強化

利水ダム等における事前放流の実施・体制構築



- ダムの利水容量の一部を洪水調節に活用することにより、ダムの洪水調節機能を強化し、ダム下流の洪水被害軽減等を図る。(令和2年度～)

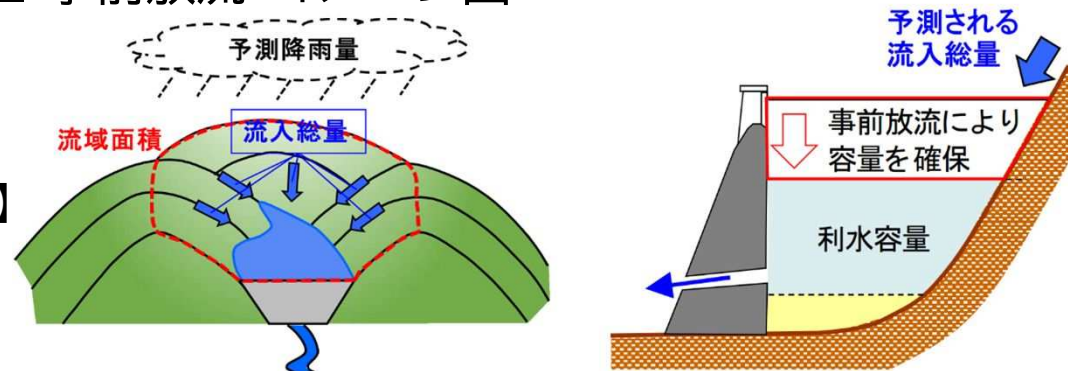
■ 効果・目的

計画規模やダム等の施設能力を上回るような洪水が予想された場合に、ダムの利水容量の一部を洪水の発生前に放流し、洪水調節容量を一時的に増やすことで、ダム下流河川の沿川における洪水被害の防止・軽減を目的とする。

■ 経緯

令和2年4月 事前放流ガイドライン策定
 令和2年8月 治水協定の締結(県管理二級河川)
 令和2年9月 事前放流の開始(県管理ダム)

■ 事前放流 イメージ図



■ 治水協定を締結したダム【二級河川(県管理)】

水系名	河川名	ダム名	ダム管理者
八幡川	八幡川	魚切ダム	広島県
		梶毛ダム	
二河川	二河川	本庄ダム	呉市
黒瀬川	黒瀬川	二級ダム	広島県
		三永ダム	呉市
賀茂川	賀茂川	仁賀ダム	広島県
	葛子川	千丈ヶ原ダム	東広島市
沼田川	棕梨川	棕梨ダム	広島県
	沼田川	福富ダム	
	大草川	三河ダム	三原市
藤井川	木門田川	竜泉寺ダム	藤井川沿岸土地改良区
6水系	9河川	11ダム	県管理6ダム

■ 令和4年度実績【県管理ダム】 台風第14号

ダム名	所在地	実施日(R4)
庄原ダム	庄原市川西町	9/16～9/17
		9/18
棕梨ダム	東広島市河内町	9/17
山田川ダム	世羅郡世羅町	9/17
		9/18
御調ダム	尾道市御調町	9/17
福富ダム	東広島市福富町	9/17
		9/18
小瀬川ダム	廿日市市浅原	9/16

山地の保水機能の向上

森林整備

- 森林整備事業(造林事業)として、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、林産物の供給等の森林の有する多面的機能の維持・増進を目的に**植栽、保育や間伐等の森林整備を実施。**



適切な手入れ(間伐)実施前の人工林



間伐が実施された人工

森林整備事業(造林事業)の概要

- 林業経営体や森林所有者等が行う森林整備に対する補助
- 事業主体: 市町、林業経営体、森林所有者など
- 実施内容: 植栽、下刈り、保育間伐、(搬出)間伐など
- 主な要件(詳細は「広島県造林事業実施要領」に規定)

○ 森林環境保全直接支援事業においては、森林経営計画を策定していること。
 主な補助率: 標準経費の68%

○ 特定森林再生事業(森林緊急造成、被害森林整備等)においては、地方公共団体と森林所有者等による協定等を締結していること。
 主な補助率: 標準経費の68~72%

山地の保水機能の向上

治山事業

- 治山事業は、森林(保安林)の維持造成を通じて、山地災害から国民の生命・財産を保全するとともに、水源の涵養、生活環境の保全・形成等を図る事業。
- 今後、気候変動がより一層激化する見込みであることを踏まえ、近年の激甚な災害を受けた課題として挙げられる、**流木対策、巨石や土石流対策等を実施。**

■ ~流木対策を強化~



- 保安林の適正な配備
- 土留工等による表面侵食の防止 等



流木化する可能性の高い立木

- 流木化する可能性の高い立木の伐採による下流域の被害拡大の抑制
- 流木捕捉式治山ダムの設置等による効果的な流木の捕捉 等



流木捕捉式治山ダム

- 森林を緩衝林として機能させることによる堆砂の促進や流木の捕捉
- 治山ダムの設置等による溪床の安定や流木の流出拡大防止 等



緩衝林として機能した森林

■ ~巨石や土石流対策等を組み合わせる複合防御型の対策の推進~



- 保安林の適正な配備
- 土留工等のきめ細かな施工
- 治山ダムを階段状に設置

- ワイヤーによる巨石の固定や流下エネルギーに対応したワイヤーネットによる防護工、治山ダムの整備
- 既設治山ダム等に異常堆積している土石・流木の排土・除去



(参考)ワイヤーネットやスリットダムによる土石や流木の捕捉

- 航空レーザ計測等の活用、地域住民等との連携等による山地災害危険地区等の定期点検の実施
- 山地災害発生リスクに関する情報の周知徹底

砂防堰堤等の整備

- 今後も激甚化が懸念される土砂災害から県民の命と暮らしを守るため、住宅密集地や災害時に重要な役割を担う防災拠点、インフラ・ライフラインなどを保全する砂防堰堤等の整備に取り組み、効果的な事前防災対策を推進する。

■実施箇所

ブロック名	水系名	市町	箇所数
西ブロック	八幡川水系	広島市	3
	瀬野川水系	広島市、海田町、熊野町	12
	御手洗川水系	廿日市市	3
	可愛川水系	廿日市市	4
	岡ノ下川水系	広島市	1
	総頭川水系	坂町	1
計			24

■取組内容(イメージ)



砂防堰堤の整備



急傾斜地崩壊防止施設の整備

■実施期間

令和3年度～令和7年度

砂防堰堤等の整備

- 今後も激甚化が懸念される土砂災害から県民の命と暮らしを守るため、住宅密集地や災害時に重要な役割を担う防災拠点、インフラ・ライフラインなどを保全する砂防堰堤等の整備に取り組み、効果的な事前防災対策を推進する。

■実施箇所

ブロック名	水系名	市町	箇所数
東ブロック	手城川水系	福山市	1

■取組内容(イメージ)



■実施期間

令和3年度～令和7年度



砂防堰堤の整備



急傾斜地崩壊防止施設の整備

砂防堰堤等の整備

- 今後も激甚化が懸念される土砂災害から県民の命と暮らしを守るため、住宅密集地や災害時に重要な役割を担う防災拠点、インフラ・ライフラインなどを保全する砂防堰堤等の整備に取り組み、効果的な事前防災対策を推進する。

■実施箇所

ブロック名	水系名	市町	箇所数
中央ブロック	二河川水系	呉市、熊野町	1
	堺川水系	呉市	3
	黒瀬川水系	呉市、東広島市	3
	賀茂川水系	竹原市、東広島市	3
	沼田川水系	三原市、東広島市	15
	和久原川水系	三原市	4
	本川水系	竹原市	2
	原田川水系	大崎上島町	1
	小原川水系	大崎上島町	1
計			33

■取組内容(イメージ)



砂防堰堤の整備



急傾斜地崩壊防止施設の整備

■実施期間

令和3年度～令和7年度

ハザードマップの作成・周知

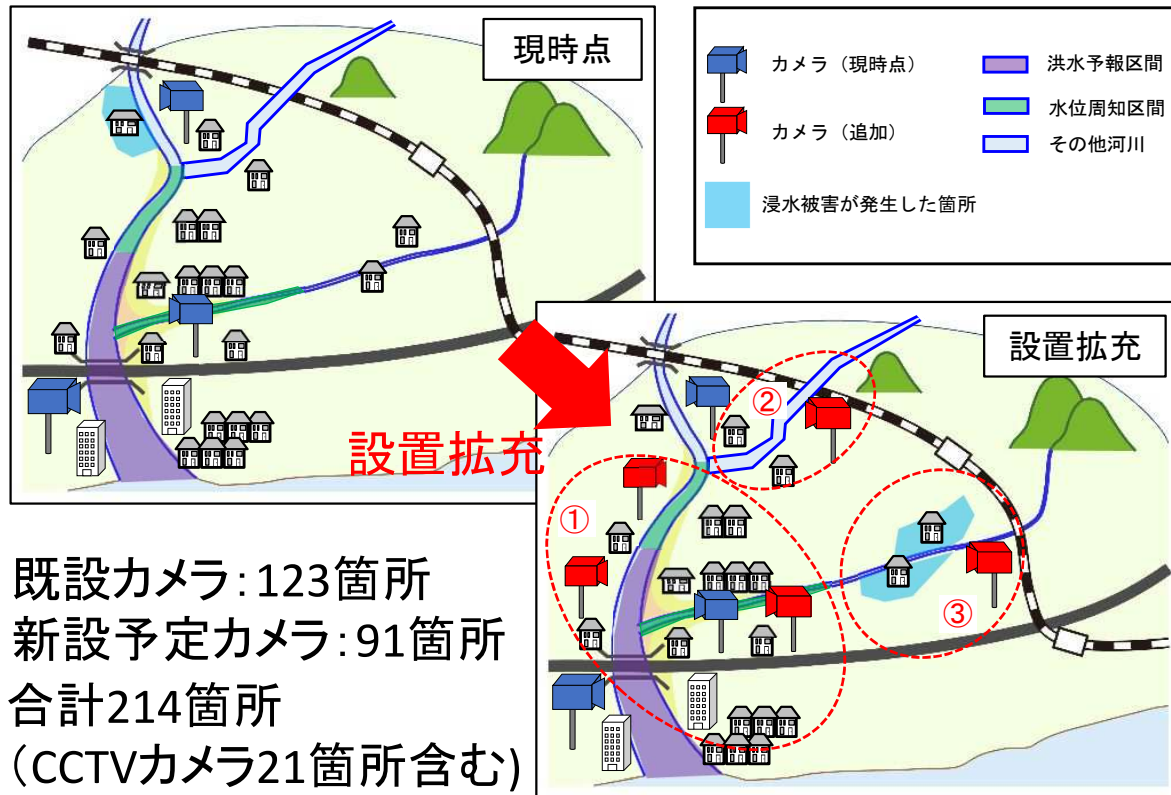
河川監視カメラの設置

- 河川防災情報の更なる充実・強化を図るため、令和5年度から河川監視カメラの設置拡充に取り組んでいる。

■実施概要

計画作成にあたっての設置の方針は次のとおり。

- ①人口・資産が集積する洪水予報区間・水位周知区間への設置拡充
- ②その他河川において住民の避難判断に役立つと考えられる箇所
- ③近年洪水により浸水被害が発生した箇所(令和4年度以降)



■カメラ画像の閲覧先

- ・河川監視カメラの画像については、インフラマネジメント基盤DoboXの「カメラマップ」や国土交通省ホームページ「川の防災情報」において、公開することとしている。



項目	現時点		追加	箇所数
	CCTV	簡易型	簡易型	
洪水予報河川・水位周知河川 (61河川)	19	66	35 (①)	120
その他河川 (436河川)	2	36	56 (②・③)	94
合計	21	102	91	214

関係機関との各種連携

- 内水氾濫等による浸水被害の早期解消を図るため、**排水ポンプ車を配備**。
- 排水ポンプ車は、災害時の浸水被害への対策として有効な防災機材であり、**市町からの要請により緊急時の広域な応援派遣が可能**である。

■運用状況

本県では西部建設事務所に1台、東部建設事務所2台、三原支所1台配備し、国と県で連携して、排水ポンプ車の全県的な運用を実施している。

令和5年4月に呉支所へ1台、北部建設事務所へ1台新たに配備した。

